

# 愛中だより



学校教育目標

「結の心」

相手を敬い、優しく思いやる心

「韌の心」

柔軟な強さを持つ心身

学校ブログ、毎日更新中！！



## 『自分』を超えていく

校長 大泉 哲郎

新年、明けましておめでとうございます。

さて、今年の箱根駅伝、青山学院大学が見事2連覇を達成しましたが、青山学院大学のみならず、多くの大学が素晴らしい記録を残しました。毎年10位以内に入ると、翌年の箱根駅伝のシード権を得ることができるのですが、そのシード権を惜しくも11位となって逃した順天堂大学の記録は、ほんの7、8年前の優勝タイムを上回っていたそうです。

スポーツ競技でこれだけ急激に記録が伸びていくというのはなかなかないことです。優勝した青山学院大学の原監督の話では、練習方法は以前と大きな違いはないとのこと。ではなぜこんなに全体の記録が伸びたのか。その原監督によると、シューズの高性能化等もあるが、誰かが記録を伸ばせば周りも引っ張られる「空気感」を理由に挙げ、「人間の成長は脳内革命。自分の中の常識を変えることですから。」という話をしていました。

実は他の大学の監督も同じようなことを言っていて、記録が急激に伸びたのは、現在の選手たちが、SNSなどで簡単に海外選手の練習や試合を見られるようになり、世界のレベルをごく身近なことに感じられるようになったことを要因にあげていました。

この話を聞いて、WBCの決勝戦の前、大谷翔平選手が、対戦相手である有名な大リーグ選手ばかりのアメリカに対して、「今日だけはあこがれるのはやめましょう！」と仲間を鼓舞し、見事勝利したのを思い出します。

私たちは、知らず知らずのうちに、「自分はこれくらい」とか、「これくらいできれば十分」、もしくは、「とてもあの相手にはかなわない」という枠を、自分で自分に設定し、本来持っている力に制限をかけてしまっているのかもしれない。

しかし、未来に生きる生徒たちには、無限の可能性しかありません。自分の中にある「常識」を疑い、新たな自分、新たな自分たちとの出会いを果たし、自分の中に自分でいつの間にか作っていた「壁」を乗り越えて行ってほしいと思います。

個人として、クラスや学年として、そして部活のチームとして、生徒たちがいろんな場面でそんな意識改革をしていける、そんな一年になるよう、保護者や地域の方々と一緒に寄り添っていかれたらと思います。

本年も、宜しく願いいたします。





## 進路決定に向けて

3学年主任 馬場 肇

公立高校・私立高校ともに出願を終え、受験の最終段階に入ってきました。3年生は、自分の希望する進路を目指して、昼休みに学習しています。2学期から続けている努力の成果を入試当日に発揮してほしいと思います。頑張れ、愛中生！！



## 職場体験を振り返って

2学年主任 森住 貴子

11月7日（木）、8日（金）に、職場体験学習を実施しました。生徒たちは、この2日間で学校の授業では体験できない貴重な経験を通し、仕事の「大変さ」や「やりがい」を実感してきました。2日間で学んだことを、職場体験発表会という形で1年生に伝えました。

お忙しい中、中学生を受け入れていただいた事業所の方々、本当にありがとうございました。



## SNS 安全教室講習

生徒会担当 藤田 あかり



12月24日(火)に生徒会本部の5名が、SNS 安全教室講習を受けました。サイバー犯罪とは何か、様々な事例をもとに、身近に潜んでいるインターネットの危険性を知り、学ぶことができました。県警の方がわかりやすいスライドを準備してくださったので、難しい内容でしたが楽しく理解することができました。最後に、講習を受けた証として「かながわサイバーポリスサポーター養成講座修了証」をいただきました。

生徒会本部の5名は2月28日(金)に田代小学校へ出向き、今回学んだことを小学生へ伝えてきます。

## 防災訓練

安全防災担当 芝崎 修一

火災を想定しての訓練を12月11日(水)に実施しました。今回は、捜索活動を入れた訓練を行いました。生徒はとるべき行動を考え、避難経路を頭に入れた上で、担任の先生の指示通りに避難することができました。自分の身を守るために、普段と違う行動をすべき場面はたくさんあります。非常時でも、正しい判断ができる生徒の育成に、今後も努めたいと思います。

